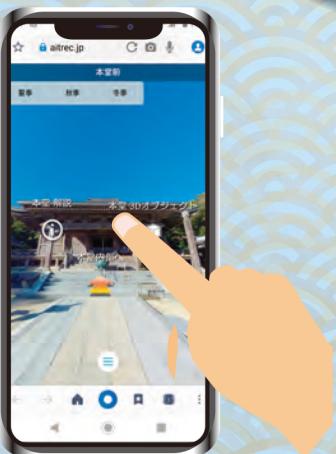


① QR コードをカメラもしくは QR コードリーダーに写します。
② QR コードから呼び出した E3Dmap から、観たいスポットをタップしてご覧ください。



③ 動画と建物内部 3D を閲覧することができます。

金剛福寺

飛びだす絵地図
E3D
Map
POP-UP 3D Map



日本遺産「四国遍路」第三十八番札所
さださん ふだらくいん
蹉跎山補陀洛院



金剛福寺
〒787-0315 高知県土佐清水市足摺岬 214-1
TEL/0880-88-0038



文化庁

Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

令和3年度

文化財多言語解説整備事業

日本遺産「四国遍路」 第三十八番札所 金剛福寺

四国遍路は、徳島県から始まり、高知県、愛媛県、香川県を一周する回遊型巡礼路で、「日本遺産」（文化庁）に認定されている。全長1400km。弘法大師の足跡をたどり、八十八の札所を巡る旅。歩けば一周約50日の道のりに、地域の人々が巡礼者を温かく迎える“お接待”的文化が残る。遍路は、国籍や宗教の違いを超える。

さださん ふだらくいん
蹉跎山補陀洛院金剛福寺。

四国最南端に位置し、太平洋を望む。

平安時代に嵯峨天皇(在位809-823)の勅願により空海が開創したと伝わる、觀音菩薩信仰の靈場である。

第三十七番札所岩本寺から金剛福寺までは、四国靈場の札所間で最長距離の約80km、徒歩で3泊4日という過酷な道のりである。

「修行の道場」と呼ばれる高知県の遍路を象徴する札所である。





さださんふだらくいん 蹉跎山補陀洛院 金剛福寺

四国八十八ヶ所霊場第三十八番札所

原生林が広がる国立公園内にあり、境内の広さは約12万m²を誇る。南海の古道場である。

蹉跎山縁起書には、平安時代に 嵐山天皇(在位809-823)の勅願により空海が伽藍を建立し、自ら彫刻した千手觀世音菩薩像を安置したと伝わる。境内は百八体の仏群に囲まれる。池に土佐の五色石が映える。

足摺岬

古くから修行者が行きかう靈地 足摺岬。

四国最南端に位置し、太平洋を望む。

岬に建つ金剛福寺は、日本遺産「四国遍路」の第三十八番札所であり、空海による開創と伝わる。岬には空海にまつわる数々の言い伝えがのこり、「足摺岬の七不思議」と呼ばれる事跡が点在する。

かつて大海原の遙か彼方には、觀世音菩薩の聖地・補陀洛があるとされ、觀音淨土へ向けてこの地より舟をこぎ出す信仰があったという。

あしづりおねはんえ 足摺お涅槃会 釈尊入滅の日の旧暦2月15日

本尊三面千手觀世音菩薩ご開帳。

足摺山のもとも華やかな行事である。江戸時代には土佐三大祭のひとつで、土佐に春を呼ぶ祭りとして、いまも人々に親しまれている。

あしづりさんぎおんえ 足摺山祇園会 旧暦6月15日

夏の満月の夜に法事がおこなわれる。

本堂本尊の三面千手觀世音菩薩御厨子をご開帳し、月光を招きいれる。月あかりの下ご詠歌や演舞が奉納される。

きゅうり封じ 盛夏 土用の丑の日

きゅうりに病魔を封じ込め、苦しみと病を取り除く。

空海が唐から伝えた厄除けの秘法である。

きゅうりに人型を貼り、治したい部分に印を付ける。

護摩祈祷を終えると一週間枕元に置き病魔をきゅうりに移す。そして、きゅうりを海に流す。

海の恵みで生き海に祈る海洋民族の信仰が、今に生きている。

本堂

足摺岬突端にある海食洞窟の終の地に建つ。江戸初期、土佐二代藩主の山内忠義公により再建され、明治・平成には大修繕が行われた。堂内には、本尊の三面千手觀世音菩薩や脇侍の不動明王・毘沙門天・二十八部衆・風神雷神などを安置する。

本尊 三面千手觀世音菩薩

暦応5年(1342年)に関白太政大臣藤原朝臣の命により、三方海に開けた土地にちなみ、三面千手觀世音菩薩をまつる。

金泥彩、盛上彩色や蓮華唐草文の截金で装飾されている。頭髪部は群青色で、瓔珞は玉入り金銅製。南北朝を代表する仏像である。

仁王門

觀音淨土の入り口として、太平洋を一望する場所に位置する。嵯峨天皇の勅額「補陀洛東門」を掲げている。左右には阿吽の仁王を安置する。

多宝塔

清和天皇の菩提を弔う為、源朝臣・多田満仲が建立したとされる。数々の風雨に耐え、岬に建つ姿は荘厳で、海洋民族の目印であり、祈りの塔である。大日如来を安置する。

不動堂

正月・不動明王縁日(28日)に護摩をたく祈祷所。

土佐藩主山内忠義公が、徳川家康公の病氣平癒を祈願し江戸に届けた由緒ある祈祷所。不動明王を安置する。

大師堂

真言宗の祖師として、室町時代作の弘法大師空海像と平成時代作の真言八祖像を安置する。四国遍路巡礼者・参拝者の心のよりどころである。

しゅしょうえ 修正会 正月三ヶ日

さんめんせんじゅかんぜおんばさつ
本尊の三面千手觀世音菩薩がご開帳される。

三面は 人々の過去 現在 未来の苦悩から救い願いをかなえる
觀世音菩薩である。不動堂では初護摩祈祷会がおこなわれ、境内は多数の参拝者でにぎわう。

はつかんのん 初觀音 旧暦1月18日

さんめんせんじゅかんぜおんばさつ
本尊三面千手觀世音菩薩ご開帳

うすばえ
旧暦正月黒潮が接岸する白崎にある竜宮神社に参拝。
しらおとごんげん はくさんごんげん くまのさんしょごんげん
そして、鎮守の神である白皇権現と白山権現、熊野三所権現にお参りし、護摩祈祷をおこなう。

